

令和3年度 自己評価・施設関係者評価表

幼保連携型認定こども園 あけぼのこども園

令和3年11月16日まで提出

1. 本園の教育・保育目標

1. 挨拶返事のできる子

2. ごめんなさい・ありがとうが素直に言える子

3. 迷惑をかけない子

○人間形成の幹となる幼児期の大切な時期に、「遊び」を通して様々なことを学び主体的に望ましい未来を作り出す基礎を培う教育・保育を提供します。

○あけぼのこども園では、色々な体験を通して「聞く」「見る」「考える」「話す」ことがしっかりできるよう、これまで以上に体験の選択肢を提供し、子どもたち一人ひとりの個性を引き出していきます。

2. 本年度に取り組む重点事項

保育所から幼保連携型認定こども園に移行し、今年で3年目を迎えております。

◎教育・保育並びに特別事業の積極的な展開と内容の充実

◎教育・保育要領に基づいた教育・保育の展開

◎地域・学校等との交流事業推進

3. 評価項目の達成及び取り組み内容

評価項目	取組内容	職員による自己評価			施設関係者評価		
		A	B	C	A	B	C
幼保連携型認定こども園についての理解	幼保連携型認定こども園についての法令を知っているか。	13	10		7	4	
	保育所と幼保連携型認定こども園の違いを理解し、保護者。来園者に分かりやすく説明することができるか。	12	10		9	3	
保育理念・保育・教育目標の理解と説明	本園の理念・目標を理解し、保護者・来園者等に分かりやすく説明できるか	13	14		11	1	

幼保連携型認定 こども園教育・ 保育要領につい ての理解	教育・保育を展開するにあたり園児 の発達の連続性を考慮し、園児一人 ひとりの状況に応じた教育・保育課 程を展開しているか	16	6		12		
療育支援の理解 と取組	特別な支援の必要な子どもへの個別 指導計画を作成し、発達支援をして いるか	11	11		6	4	
	臨床発達心理士、関係機関と連携し 保育に取り組むともに保護者の気持 ちを受け止め寄り添っているか	11	11		7	4	
保健・安全管理 について	学校保健法を把握し園児の健康につ いての狙い・内容を理解しているか	13	9		10	2	
	事故予防・救急処置・火災・地震・ 不審者侵入等に臨機応変に対応でき るか	14	8		11	1	
職員面の連携に ついて	担任外保育教諭間の連携、他職種職 員との連携ができているか	16	6		11	1	
	各クラス間、事務所への報告・連 絡・相談(報連相)ができているか	15	6		9	2	
研修について	園で定めた園内外の研修に意欲的に 参加し、園の保育に還元しているか	13	9		7	3	
	自己が成長するために進んで自主研 修に参加しているか	11	11		7	3	
保護者との連携 について	連絡帳のみに頼らず、登降園時のわ ずかな時間でもコミュニケーション を取る努力をしているか	16	6		11		
	懇談会や保護者面談を通して保護者 の子育て感を聞き取り、連携して子 育てにあたっているか	14	8		8	4	
	教育・保育事業についてアンケート を実施し、保護者意見や園に対して の満足度を調査しているか	12	10		7	5	
地域子育て支援 について	地域との交流に意義を感じ積極的に 取り組んでいるか	8	5		11	1	
	地域における子育て家庭に心を寄せ	14	8		11	1	

	気軽に立寄る雰囲気があるか(ひろばを含む)					
小学校との連携について	小学校との接続について教育課程に盛り込まれているか	13	9		9	3
	円滑な接続のために小学校の授業参観、懇談会・交流・職員の研修、園訪問を実施しているか	14	8		5	5
合 計		252 <u>60.3</u> %	166 <u>39.7</u> %		17 <u>74.6</u> %	47 <u>20.6</u> %

4. 総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については多数評価を記入しました）

結 果	総 評
A (多数評価点)	<p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、保育行事は、かなり大きな影響を受け、関係者各位には、多大なご不便ご迷惑をおかけしたところです。</p> <p>私たち職員は、常に「子どもたち一人一人の大切な命を守り、その子どもの育ちをよく理解しながらそれぞれ年齢に応じた遊びの環境を設定して」楽しい保育を行う。「コロナ禍だからできないではなく、コロナ禍だからこそ、子どもたちの心に残る保育や行事」を工夫して行っていかなければと思いを新たにした年でもありました。</p> <p>今回のアンケートで、保護者からは、「行事において、人数制限はあったもののそれぞれの子どもたちが頑張っている様子が見れて、成長を感じることができ良かった」とお褒めの言葉をいただきました。また、「平日頃から子どもたちの健康管理に気遣っていただきいつも感謝している」など私たちに勇気づける励ましの意見もたくさんいただきました。</p> <p>これらのことも含め、自己評価を総評しますと、職員・施設関係者共に各項目において、全てA評価「達成されている」と言う評価をいただきました。評価をくださった皆様には心より感謝申し上げる次第です。</p> <p>今後も子どもたちの健やかな健康、安全を第一に考え、職員一丸となって「コロナに負けない」教育・保育に取り組んで頑張っていく所存です。</p>

【3.4の評価基準】 A…達成されている B…取り組んでいるがまだ不十分 C…全くできていない

【職員による自己評価】 勤務職員全職員(計22名) 園長・副園長は除く

【施設関係者評価】 保護者の代表及び地域の代表 (計12名)